

個人情報の取扱について

■秋田大学地域アカデミーに関する個人情報の取り扱いについて

秋田大学は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」(平成17年4月1日施行)に基づき、個人情報を適切に管理します。

1. 秋田大学は、個人情報を以下の目的で取得し、利用いたします。
 - (1) 地域アカデミーにおけるサービスの提供及び管理
 - (2) 問い合わせ、依頼等への対応
 - (3) 各種案内、大学情報等の提供
2. 秋田大学は、原則として、取得した個人情報を本人の同意を得ずに第三者に開示することはありません。ただし、法令に基づく公的機関からの照会及び大学が法令によって公開義務を負う場合、または公共性のある機関に対する場合はその限りではありません。



秋田へのアクセス

- 飛行機
 - 東京—秋田 1時間
 - 名古屋—秋田 1時間10分
 - 大阪—秋田 1時間40分
 - 札幌—秋田 55分
- 秋田新幹線「こまち」
 - 東京—秋田 平均4時間10分



お申し込み・お問い合わせ



国立大学法人 **秋田大学**

社会貢献推進室

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号

TEL 018-889-2270 FAX 018-889-3162

E-mail shakoken@jimu.akita-u.ac.jp

秋田大学

「知」

を磨く5日間

美の国で若返り

地域アカデミー

2010年9月27日(月)

～10月1日(金)

主催 国立大学法人 秋田大学

後援 秋田県・秋田市・男鹿市・仙北市・社秋田県観光連盟・財秋田観光コンベンション協会

秋田大学地域アカデミー

実りの秋。

色づく自然を感じながら 秋田で学ぶ 文化と自然と地下資源。

「知」を磨く 5日間のキャンパスライフ

知的好奇心にあふれた皆さまをお迎えするのは、黄金色に輝く稲穂がいっぱいに広がる秋。秋田は一年の中でも最も美しい季節です。米や果実、きのこや山菜が市場に並ぶこの季節、秋田大学地域アカデミーで「知」の実りはいかがでしょうか。

大学キャンパスだけでなく、玉川温泉、桜の名所として知られる小京都・角館も教室です。秋田の魅力、秋田の資源について大学教員が様々な角度から講義します。

かつて鉱山で栄えた秋田県。地下資源に大変恵まれています。秋田市内にある油田では今も採油活動を続けています。秋田駒ヶ岳や鳥海山などの活火山も多く、火山の恵みである温泉も県内に多数あり、多くの観光客や湯治客でにぎわっています。これらの地下資源を長年研究してきた秋田大学教員が、時にはフィールドに飛び出したり実験を交えたりしながら行う、5日間の講義。秋田独等の方言や食文化、雄大な自然環境についての講義も設けました。

大学キャンパスで学生時代を思い出すのも素敵なひとときになるはずです。



秋田大学長
吉村 昇

秋田には「美」という冠のついたものが多くあります。小野小町にルーツを發する秋田美人、山紫水明の地で作られた美酒、米代川流域の日本屈指の秋田杉の美林。山に囲まれ、日本海に開けたこの土地は、「美の国秋田」と称しても過言ではありません。

更に秋田は、世界最大級のブナ原生林である世界遺産の白神山地や、日本一の水深を誇る田沢湖をはじめとする豊かな自然景観、四季折々の自然美に恵まれた地であります。

今回の地域アカデミーは、秋田が誇るこれら“美”の探訪をテーマとし、秋田の歴史や食文化、豊か

な自然や資源などに触れ、「秋田」を学び、体感していただくことを目的としております。

また、秋田大学には、国立大学法人唯一の鉱業博物館があり、岩石・鉱物・鉱石・隕石・化石・宝石などの地球科学標本など、質・量ともに国内有数のコレクションを所蔵しております。自然界がおりなす“造形美”を堪能することができますので、こちらもぜひご見学いただきたいと思っております。

秋田大学及び地域の教員が総力を挙げ、「秋田」を伝える本アカデミーにおいて、皆様の専門性と地域性に対する学びの欲求が、必ずや満たされるものと確信しております。

入学式～卒業式までの流れ

①入学式

第1日目は入学式からスタートします。学長、講師が皆様を歓迎します。

②オリエンテーション

1週間のスケジュールや諸注意の説明、キャンパス巡りなどを行います。

③ウェルカムパーティー

受講者と教員や大学関係者との交流を深めるパーティーです。郷土料理もお楽しみください。

④講義

大学やフィールドで講義を行います。

⑤卒業式

講義最終日の卒業式では、学長から修了証書をお渡しします。

⑥さよならパーティー

卒業式後のパーティーでは、1週間を振り返り、思い出話に花が咲くはず。



地域アカデミー要項

1. 開催期間 平成22年9月27日（月）～10月1日（金）
2. 開催場所 秋田大学（秋田県秋田市手形学園町1番1号）他
3. 募集人員 30名
4. 最小実施人員 20名
5. 参加資格 なし
6. 受講料 70,000円（税込）
7. 受講料に含まれるもの 月～金の12講義、入学式、キャンパス利用、ウェルカムパーティー、移動バス料金、玉川温泉宿泊料、9/29の昼食代、卒業式、さよならパーティー
8. お申し込み方法 本冊子内の申込書に必要事項を記入の上、下記受付にFAX又は郵送にて送付してください。
9. その他 申し込みが最小実施人員に満たない場合は、地域アカデミーを中止することがあります。
中止の決定は地域アカデミー開催日の30日前に行い、秋田大学から皆様に連絡を差し上げます。

お申し込みから受講まで

お申し込み受付

秋田大学へ申込書を送付してください。
（FAXまたは郵送）

受付確認

秋田大学から受付確認のご連絡をいたします。

受講料支払い

受講料支払いの納付書を送付します。
お近くの金融機関でお支払いください。

最終案内

開講1週間前までにご案内を送付します。

地域アカデミー

開講

申込・問い合わせ先
秋田大学社会貢献推進室
〒010-8502
秋田県秋田市手形学園町1-1
TEL 018-889-2270
FAX 018-889-3162

スケジュールと講義概要

	9:00	10:00	11:00	12:00	13:00	14:00	15:00	16:00	17:00	18:00	19:00
9/27(月)			10:45~12:15 入学式・オリエンテーション	昼休み		講義1 13:30~15:00 秋田のことばに親しむ — その特色と文化 —	休憩	講義2 15:15~16:45 秋田の伝統食とその活用	休憩	17:30~19:00 ウェルカムパーティー	
9/28(火)	講義3 9:00~10:30 秋田県の地震と 地下をさぐる技術	休憩	講義4 10:45~12:15 秋田の火山 — その成り立ちと特徴 —	昼休み		講義5 13:30~15:00 フィールドワークショップ — 玉川温泉の強酸性温泉水と 北投石の起源をさぐる — I		玉川温泉へ移動		自由時間 (玉川温泉に宿泊)	
9/29(水)	講義6 9:00~10:30 フィールドワークショップ — 玉川温泉の強酸性温泉水と 北投石の起源をさぐる — II		角館へ移動	昼食 (角館)		講義7 13:30~15:00 角館の歴史と武家屋敷		秋田大学へ移動		自由時間	
9/30(木)	講義8 9:00~10:30 秋田から世界に発信： 鉱物資源を探る技術	休憩	講義9 10:45~12:15 資源リサイクルにおける 選鉱・製錬技術の役割	昼休み		講義10 13:30~15:00 地中熱交換器方式の 熱抽出特性				自由時間	
10/1(金)	講義11 9:00~10:30 鳥海山と国指定天然記念物 「獅子ヶ鼻湿原」の自然	休憩	講義12 10:45~12:15 秋田に油田はなぜあるか？ — 風を吹かせて石油をつくる —	12:15~ 13:00 卒業式		13:00~14:30 さよならパーティー				自由時間	
9/2(土)	9:00 秋田大学 出発 ・原油採集施設見学		10:45 男鹿半島地質観察 ・台島層、西黒沢層	12:00 昼食		13:00 男鹿半島地質観察 ・女川層、北浦層、寒風山				17:00 秋田大学 到着・解散	

【玉川温泉への移動・宿泊について】講義6は玉川温泉地内の自然研究路で、講義7は角館の樺細工伝承館（いずれも仙北市）で行います。9月28日の講義5終了後、秋田大学から大型バスで移動し、玉川温泉にご宿泊いただきます（バス料金、宿泊料は受講料に含まれております。宿泊は1泊2食付きです）。

講義1 秋田のことばに親しむ — その特色と文化 —

秋田大学教育文化学部 教授 佐藤 稔

地域のことばは生活を支え人をはぐくむ大切な存在です。ことばを理解し、地域文化に愛着を感じることができるように、発音・語彙・文法などの特色を押さえ、独特の表現にも目配りして、楽しみながらことばの学習を進めていただきます（季節のことば、あいさつ、ことわざ、昔話など、内容は多岐にわたります）。

講義2 秋田の伝統食とその活用

秋田大学教育文化学部 准教授 池本 敦

秋田には気候や風土にあった食や四季折々の食材を生かした郷土料理がたくさんあります。きりたんぼ・しょっつるは有名ですが、その他にも消えゆく寸前の伝統食や、幻になってしまった物もあります。これらには、厳しい生活環境で獲得した、食素材を最大限に生かす知恵が隠されています。本講義では、これらに焦点をあて、隠れた秋田の伝統食やその復活を目指した取り組みを紹介し、伝統食の再評価や地域活性化への活用などについて考察します。

講義3 秋田県の地震と地下をさぐる技術

秋田大学工学資源学研究科 教授 西谷 忠師

秋田県は地震が少ないと思われています。しかし、小さな地震を含めると地震は常に起こっています。秋田県中部域で発生する地震は地下電気構造を反映していることがわかってきました。秋田県で発生する地震の特徴や、地震のメカニズム、地震予知研究に関するトピックスを取り上げます。また、この結果を得るために用いられている、物理現象を利用した地下構造を調べるための各種探査法の特徴を解説します。

講義4 秋田の火山 — その成り立ちと特徴 —

秋田大学工学資源学研究科 准教授 大場 司

秋田県にはいくつかの火山があります。透き通った湖水を湛える十和田火山、秀麗な姿でそびえ立つ鳥海火山、荒々しい山肌から絶え間なく噴気を上げる焼山火山、それぞれが異なった顔を持っています。その違いは、マグマの化学組成や噴火の様式の違いなどによってもたらされたものです。この講義では秋田の火山を題材とし、火山の多様性についてお話します。

講義5 フィールド ワークショップ — 玉川温泉の強酸性温泉水と 北投石の起源をさぐる — I

秋田大学工学資源学研究科 教授 石山 大三

秋田県八幡平の玉川温泉は、東北の秘湯として有名な温泉のひとつです。玉川温泉大噴（おおぶけ）には周囲のSO₄型温泉とは異なる強酸性Cl-SO₄型の温泉水が大量に湧出し、その温泉水からは自然硫黄とともに放射性元素Raを含む北投石（Ba, Pb, Sr, Ra）SO₄が沈殿しています。大噴とその周辺に分布する温泉の泉質の違いを、地質学・地球化学的データと100℃以上での沸騰実験から説明し、温泉水や北投石を構成する元素の起源とクリーンエネルギーである地熱熱水系の特徴を紹介します。

講義6 フィールド ワークショップ — 玉川温泉の強酸性温泉水と 北投石の起源をさぐる — II

秋田大学工学資源学研究科 教授 石山 大三

温度が98℃、pHが1.2の熱水が毎分約9,000リットルで噴出する玉川温泉大噴（おおぶけ）泉を訪れ、地熱エネルギーを体感していただくとともに、現地での温泉水と岩石の観察や簡単な試薬を使った温泉水の定性分析実験をおこないます。これらの結果と前日の講義内容をもとに、温泉地帯に多様な泉質の温泉が形成される理由と温泉水に含まれる元素の起源を実際に検討します。そして自然現象をつかさどるメカニズムのすばらしさを感じていただきたいと思います。

オプションツアー 野外フィールドワーク

地球を調べ資源を考える — 男鹿半島の岩石・化石 —

秋田大学工学資源学研究所 教授 佐藤 時幸

- 実施日 平成22年10月2日（土）
- 参加料 7,000円
(移動バス料金、保険料含む)
※地域アカデミー受講料には含まれません。
- 定員 30人（最少催行人数 10人）
- 持ち物 昼食、飲み物、筆記用具、雨具
- 服装 動きやすい服装、帽子
- 移動手段 バス
- 申込 地域アカデミー申込後に、ご案内を送付します。



講義 7 角館の歴史と武家屋敷

角館歴史案内人

角館は、みちのくの小京都と呼ぶにふさわしい風情を漂わせた桜の名所です。この町は元和6年（1620）、角館地方を領していた芦名義勝によって造られました。北側に位置する武家町の重厚な武家屋敷は深い木立に覆われ、にぎやかな南の商人町とは対照をなしています。藩政時代の町割りが、390年余りたった今でも大きく変わらずに残る、古の歴史が息づく土地が角館です。

講義では角館の歴史や、町並みが現在まで保存されている理由などについて解説します。

講義 8 秋田から世界に発信 鉱物資源を探す技術

秋田大学工学資源学研究所 教授 水田 敏夫

40億年前の太古から現在の海底に至るまで、いろんな時代、地域に生成してきた銅-鉛-亜鉛-金-銀などを含む重要な資源である金属鉱床をいかにして探すか。その探査方法の変遷と、現在見つかるところあるモンゴルやボツワナ地域におけるの鉱物資源の現状を講義します。

講義 9 資源リサイクルにおける 選鉱・製錬技術の役割

秋田大学国際資源学教育研究センター 准教授 高崎 康志

鉱山で採掘された鉱石は、選鉱・製錬（分離・濃縮・精製）技術を用いて不純物が取り除かれ、最終的に目的とする金属が製造されます。これらの技術は、資源リサイクルにおいて重要な役割を果たしています。本講義では、資源リサイクルの現場において選鉱・製錬技術がどのように利用されているのかを実例で示し、さらに簡単な原理を実演することでリサイクル技術の知識を深めていただきます。

講義 10 地中熱交換器方式の熱抽出特性

秋田大学工学資源学研究所 教授 田子 真

地熱エネルギーは、化石燃料を用いる場合と比べて炭酸ガスや有害物質の排出が少ないため、地球環境問題やエネルギー問題の解決に少なからず貢献できるものと期待されています。

本講義では、地熱エネルギーを抽出するための地中熱交換器方式として、U字管型、多管型、螺旋管型、ならびに同軸型を取り上げ、これら4つの地中熱交換器方式による熱抽出特性について、数値シミュレーションによる比較・検討の結果を報告します。

講義 11 鳥海山と国指定天然記念物 「獅子ヶ鼻湿原」の自然

秋田大学教育文化学部 教授 井上 正鉄

新生代第四紀の新しい鳥海火山は、伊能忠敬が日本全土測量で訪れた際は噴煙を上げていたといわれます。現在の鳥海山は、名花チョウカイスマ等の多彩な高山植物で知られていますが、山麓の獅子ヶ鼻湿原にも、ブナ自然林内の16haに及ぶ湧水地と周辺の水湿地や、夏でも10℃以下の湧水内でハンデルソロイゴケやヒラウロコゴケなどの稀産の苔類（欧州各国で絶滅危惧種に指定されている）が繁茂し、観光スポットとして近年多くの人々が訪れています。講義では、鳥海山とその周辺の豊かな自然について紹介します。

講義 12 秋田に油田はなぜあるか？ — 風を吹かせて石油をつくる —

秋田大学工学資源学研究所 教授 佐藤 時幸

秋田には中東と同じように八橋油田や由利原油・ガス田など、我が国有数の油田群があります。秋田になぜ油田があるのか？これには、ヒマラヤ山脈の上昇、季節風、パナマ地峡の成立、北極海の氷床拡大など、およそ日本とは直接関係のない様々な要因が働いています。講義では、「南に向かったタイタニック号がなぜ冰山とぶつかったのか」も含め、地球の環境変動とその歴史をひもときながら秋田の油田について解説します。

学外会場のご案内



男鹿半島

日本海の荒波に削られた断崖絶壁の絶景や西海岸で見る夕陽など、美しい自然を満喫できる男鹿半島。伝統行事なまはげを体験できる「男鹿真山伝承館」や男鹿の景色を一望できる寒風山、男鹿温泉郷など見どころが満載です。



玉川温泉

秋田県と岩手県の県境にまたがる八幡平の焼山山麓に位置する玉川温泉。強酸性で、その湧出量は毎分9,000リットルと源泉1ヶ所からの湯量では日本一を誇ります。特別天然記念物「北投石」を析出する世界でも珍しいラジウム温泉であり、地熱で温められた岩場の上に横たわり汗をかく玉川温泉ならではの温浴方法（岩盤浴）が有名です。毎年全国から多くの湯治客が訪れます。

角館


みちのくの小京都と呼ばれる角館は、秋田で一番の桜の名所として知られています。藩政時代の町並みを残す武家屋敷通りには特色のある武家屋敷が並び、一般公開されています。また、近くにある榊細工伝承館では製作の実演を見ることができ、特産品の販売も行っています。



秋田大学 地域アカデミー申込書

※参加者1名につき1枚使用、太枠内を必ずご記入ください。

申込日	2010年	月	日
-----	-------	---	---

受講大学	 国立大学法人 秋田大学		
ふりがな		生年月日	性別
氏名	印	19 年 月 日 (大正・昭和 年) (歳)	男・女
ふりがな			
現住所	〒	自宅電話： - - 携帯電話： - - Eメール：	
受講中の 緊急連絡先	氏名	住所	
	参加者との続柄 ()	〒 電話： - -	

この申込書を切り取ってご利用下さい。

お申し込み先

秋田大学 社会貢献推進室

〒010-8502 秋田県秋田市手形学園町1番1号

FAX 018-889-3162 TEL 018-889-2270